

〔 横浜市磯子区民文化センター 〕  
 平成 28 年度事業報告書  
 〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

※ 文中の事業欄において、  
 ●：主催事業 ○：共催事業  
 を示します。  
 ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、  
 □：定量的指標 ■：定性的指標  
 を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市磯子区民文化センター
所在地	横浜市磯子区杉田一丁目1番1号
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上30階建ての、南棟1階および4階から7階部分の一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	延床面積 2,999.72㎡
開館日	平成17年2月5日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／ 有限会社アイコンクス／株式会社ニックスサービス 共同事業体
代表団体	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

3 指定管理に係る業務統括

(1) 基本的な方針の統括

**【文化の力で区民力と地域力を最大限に引き出し、まちづくりと人づくりに貢献します】**

区民ひとりひとりが「磯子の文化」に誇りと愛着を感じ、文化力、地域力を高めていくことで、地域のにぎわいと元気を創出し、“暮らしやすいまち・いそご”の実現につなげます。区民文化センターの運営を通して、磯子の地域力・区民力を活かし、文化力で地域や人をつないで、住み続けたいくなるまちづくりに貢献します。

**【業務取り組みの基本的な考え方】**

第3期の5年間で、「区民との協働」から「区民が主体」の杉田劇場を完成させます。私たちは第1期において「区民の参加」、第2期には区民とともに事業を企画実施する仕組み作りをし

て、磯子の文化的土壌を耕すことに力をいれました。第3期では、文化を担う「まちづくり」「人づくり」に力をいれていきます。事業の循環型運営を継続し、5つの方針を基に文化事業を展開します。

- ① つどう 誰もがつどう元気な杉田劇場
- ② そだてる 文化が人を育てる、人づくり
- ③ ささえる 場作り、地域の文化活動を支援する取り組み
- ④ つなげる 文化で、人やまちをつなげていく取り組み
- ⑤ ひろげる 文化あふれる磯子、街のにぎわいを創出

## (2) 28年度の業務の方針及び達成目標の総括

### 【全体業務について】

28年度は、舞台技術や企画制作のノウハウを持つ職員の専門性を活かし、利用者へのサービスを拡充し、共同事業体による地域との連携強化を図り、文化活動・地域文化活動を行う人々を「そだてる」ことを重点目標として、施設運営を行いました。

#### <事業について>

文化の力で地域のにぎわいづくりをすることを積極的に行いました。学校関係者、商店街、PTA、地域の有識者による「いそご文化円卓会議 [文化でいそごの街を元気にする会]」を開き、地域の声をひろい、学校と商店街、町内会をつなぐ試みとして、①歌声プロジェクト（小学生の歌声を商店街や区役所で流す取り組み）の実施、②リオ・オリンピック競歩選手のパブリックビューイング深夜開催などを通じて地域の活性化を図りました。また、劇場で本物の舞台芸術体験を小学生に提供するアート体験塾も実施しました。

このような地域に根差した事業が定着し始め、参加学校数や地域との連携先が増えたほか夏まつりや磯子音楽祭、ひよこコンサートなど、どなたでも参加いただきやすい事業については、協賛や広告を得ることができました。また、地域の賑わいづくり関連事業として、国の外郭団体から助成金を獲得しました。

次年度以降も、広報強化、販路を広げるよう、9つの町内会の担当を決めて、担当エリアにある販促先の開拓に努めます。

#### <運営（管理運営）について>

10月に構成団体のチーム杉劇の体制変更に伴い、安定的な運営を図るため、チーム杉劇職員の体制を12名から18名体制としました。

利用促進、利用者サービス向上のために、磯子区館長連絡会、磯子区子育て支援連絡会、小中学校校長会、連合町内会、磯子区火災予防協会、磯子事業会などに出席し、地域のニーズや利用者の声を集め、スタッフ間で共有するとともに、利用者に心地よく館を利用して頂けるように、サービスの向上とホスピタリティに努め、リピーターを増すよう心掛けました。また、平日や夜間のホール利用など、利用形態や対象、日程を絞った利用促進にも取り組みました。

そのほか、収入につながる優先事業を誘致し、利用実績と利益双方の確保を図るとともに、

地域に根差した事業を優先し今後の利用に繋がるように努めたほか、共催事業については、できる限り利用料金を得られるよう主催者と交渉しました。

これらの取組の結果として、利用料金収入は収入目標を下回りましたが、利用人数や各設備の稼働率については前年度よりも向上することができました。

#### <管理（設備管理）について>

舞台管理に関しては、構成団体の有限会社アイコニクスが常駐し、舞台技術の専門家として舞台設備等の管理を行い、利用者へのアドバイスや技術サービスの提供を通じ、安全かつ安心な催し物や文化活動のバックアップを行いました。

施設設備の維持管理・清掃等に関しては、構成団体の株式会社ニックスサービスが、快適な環境を保つため日常の不具合対応に加え、施設の状態把握、技術サポートなど、専門性を生かした対応を行うとともに、共同事業体間や横浜市と密に情報共有を図りました。

竣工より11年経過し、設備の不具合が頻繁に発生しましたが、音響調整卓ほかワイヤレスシステムの更新工事、屋外サインの補修工事、練習室のグランドピアノの交換（以上、横浜市実施）、その他、屋外エスカレーターやシーリング室空調等の修繕についても、ニックスサービスを中心に関係各所と調整を重ね実施しました。

今後も、施設の長寿命化計画の作成、及びそれに基づいた計画的な修繕を実施していきます。

なお、28年度は、電気の基本使用量単価の減額等の影響による光熱費支出の大幅な減少により、運営収支全体の黒字につながりました。

## 4 業務の取組と達成指標

### (1) 事業について

#### ア 区民協働による自主事業展開について

##### [目指す成果]

- ・区民が参加する事業を企画し、こどもからお年寄りまで異世代交流を促し、地域とつながる拠点としての機能を拡充します。
- ・地域の方々やこどもたちのアイデアを事業に活かし、自主的な活動へとつなげるとともに、地域の創造性を引き出します。

##### [成果についての振り返り]

- ・区民参加型の「杉劇リコーダーズ」、「杉劇☆歌劇団」、「杉田劇場夏まつり」では地域で世代を超えたコミュニケーションの場づくりとして、支援しました。
- ・地域のボランティア組織「杉劇@助っ人隊」では、地域の声やアイデアを積極的に取り入れることにより事業実施への参画意識向上の機会とし、さらには自主的な文化活動へつなげることができました。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> <li>●区民参加型事業を実施します。</li> <li>・小学生からゴールドエ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■杉劇リコーダーズワークショップ／</li> <li>継続事業・参加者数 40</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■杉劇リコーダーズワークショップ</li> <li>参加者数：45人（8才から86歳まで）</li> <li>・6月から3月まで28回の練習。沖縄県教育委員会・</li> </ul>

<p>イジ（団塊世代以上）によるリコーダーアンサンブル。</p> <p>・杉田劇場で育成した事業の参加者によるアウトリーチチーム。</p> <p>・文化活動・運営をサポートするボランティアチーム。</p> <p>●磯子区と共催で区内の文化活動団体と連携し、各団体が交流を深め区民が幅広いジャンルの音楽にふれる機会を創出し、地域文化活動を活性化します。</p> <p>●施設オープンデー『杉田劇場夏まつり』を開催します。</p>	<p>人以上</p> <p>■杉劇リコーダーズ定期演奏会／継続事業・1回</p> <p>□『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』 「杉劇にぎわいづくり」 アウトリーチ事業／継続事業・地域の夏祭り等への出演</p> <p>■杉劇@助っ人隊／継続事業・登録人数 40 人以上</p> <p>■『第 4 回磯子音楽祭』の開催／継続事業・出演する区内の文化活動団体 4 団体以上</p> <p>■『杉田劇場夏まつり 2016』／継続事業・来場者 1,000 人以上</p>	<p>音楽教育研究会主催の交流演奏会に出演し、夏まつりや地域の祭り、磯子や汐見台、みなとみらい地区での出張演奏を行いました。</p> <p>■第5回杉劇リコーダーズ定期演奏会：3月5日実施 入場者数：252名 ・結成10年を映像で振り返り、スクリーンを使って子どもの絵を披露し朗読とリコーダーの演奏が融合しました。</p> <p>□『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』 ・杉劇☆歌劇団によるアウトリーチ活動 参加者数：おとな／7名 こども／11名 夏まつりや地域の祭りに参加しました。11月から1月まで25回の練習を行い、神奈川オペラフェスティバル横浜シティオペラ主催の「オペラ『浦島太郎』『金の斧・銀の斧』」（1月28日、29日）へゲスト出演をしました。</p> <p>■杉劇@助っ人隊 登録人数：32名 活動回数：49回 ・子育て支援事業の企画制作・出演や、ロビー回りのコーディネート、事業のサポートを行いました。</p> <p>■「第4回磯子音楽祭」 入場者数：550人 区内出演団数：5団体 ・テーマ『磯子から宇宙に飛びたとう！～歌と演奏で巡る宇宙旅行～』 今年度は音祭りパートナー事業として実施。この日のためにだけ結成された地元のジャズの名手たちからなる「ISOG0シーサイドジャズバンド」や学生オーケストラ「磯子フェスティバルオーケストラ」。地元高校のマーチングバンド、地元若手ジャズユニット、地元歌手、地元演奏家などの出演。地元企業等の物品協賛を受け、来場者対象の抽選会も実施しました。</p> <p>■『杉田劇場夏まつり2016』8月27日（土） 来場者：992名 ・施設の魅力を発信することを目的として、ロビー</p>
---	--	---

		<p>からホールまで各室の特性を生かした企画制作をし、地域の祭りとも連動しながら、地域のNPOや企業、警察・消防や行政機関等の協力を得て開催しました。磯子区・金沢区小中学校全校へのチラシ配布や近隣商店街や交通機関等でも周知をした結果、こどもから高齢者まで多くの方に参加していただきました。</p>
--	--	--

イ 地域文化施設としての文化芸術創造発信について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にある劇場で質の高い芸術文化事業を体験できる機会を提供することにより、施設に集まる人々の拡大をはかります。</li> <li>・地域の活動支援、文化資源の発掘、地域でのアウトリーチ事業により、地域独自の芸術文化の創造・発信につなげます。</li> </ul> <p>[成果についての振り返り]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い芸術文化事業を体験できる「舞台芸術公演シリーズ」、「杉劇アート体験塾」では磯子在住で発信性の高いアーティストとの連携も行うことができ、地域に文化活動へ関わりを持つきっかけ作りを行うことができました。</li> <li>・地域が求めている文化活動を共催等により支援する他、「舞台講座」、「いそご文化資源発掘隊」、「アウトリーチ」事業を通して、芸術文化による地域ネットワークが広がり、区民の地元愛を活かした文化的なまちづくりに貢献することができました。</li> </ul>		
<p>[取組内容]</p> <p>●クラシック、ジャズ、大衆演劇など、様々なジャンルの鑑賞事業を開催します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■舞台芸術公演シリーズ／継続事業・3回</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■舞台芸術公演シリーズの実施：3回</p> <p>○アレクセイ・トカレフ 入場者数：122名 トランペットの演奏</p> <p>●音のパレット番外編 フランスの風に吹かれて 参加人数：42名 ボサノバの演奏、リオ・オリンピックにちなんで開催</p> <p>○Tokiko HAMA Live vol.1 加藤登紀子 美空ひばりを語り歌う（中西れいとの対談あり） 入場者数：310人 美空ひばりのゆかりの地、杉田劇場で語り、演奏。</p> <p>■杉田劇場 12周年記念事業として杉田劇場の主催、芸術団体との共催公演を実施：3回</p> <p>○第26回神奈川オペラフェスティバル’16 入場者数：603名</p> <p>●バンドネオン奏者早川純と響き合う仲間達</p>

<p>●区内小学生を対象に、芸術文化を鑑賞・体験する機会を提供します。</p>	<p>■『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』 「杉劇アート体験塾」／継続事業・3回</p>	<p>入場者数：234名 杉田在住演奏家</p> <p>●雅楽への誘い-舞- 入場者数：45名 汐見台在住雅楽奏者</p> <p>■杉劇アート体験塾の実施：3回（参加校数3校）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・磯子区内の小学校を対象に、杉田劇場で、芸術文化を体験・鑑賞する機会を提供しました。</li> </ul> <p>vol.4 劇団若獅子 春秋 真田物語 /山王台小学校 参加者数：106名 時代劇の舞台づくりの体験</p> <p>vol.5 横浜夢座 朗読劇「真昼の夕焼け」 /浜小学校 参加者数：63名 横浜大空襲を題材にした新作音楽朗読劇を横浜夢座につくってもらって上演。</p> <p>vol.6 真鍋尚之 雅楽と舞楽 /洋光台第二小学校 参加者数：86名 雅楽の舞台を体験</p> <p>■横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <p>○横浜市が小学校を対象に芸術文化教育の一環として実施している事業にコーディネートして企画し、地域ゆかりのアーティストを各学校の要望に合わせて、派遣しました。</p> <p>参加校数：6校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①さわの里小学校（ゴスペル） 参加者数：49名 地元のゴスペル歌手と仲間たちを紹介し、大合唱</li> <li>②浜小学校（邦楽の魅力 箏を奏しよう） 参加者数：74名 汐見台の箏奏者によるワークショップ</li> <li>③根岸小学校（創作ダンス） 参加者数：95名 ヨコハマダンスコレクション入賞者によるワークショップ</li> <li>④磯子小学校（雅楽の魅力 越天楽）</li> </ul>
---	--	--

<p>●舞台の仕組みを知る機会を提供します。</p> <p>●プロのアーティストと地域が共演する出会いと交流の事業を実施します。</p> <p>●市内専門施設との連携を図り、文化芸術の体験</p>	<p>■舞台講座(バックステージツアー)/新規事業・1回以上</p> <p>■フレンドシップパフォーマンス/継続事業・1回</p> <p>■専門施設連携/継続事業 1回以上</p>	<p>参加者数：64名 雅楽奏者たちによる本格的な雅楽演奏</p> <p>⑤汐見台小学校(邦楽の魅力 箏を奏しよう) 参加者数：131名 汐見台の笙奏者によるワークショップ</p> <p>⑥屏風浦小学校(ダンス・演劇) 参加者数：74名 劇団四季出身舞台俳優によるワークショップ</p> <p>■舞台講座(バックステージツアー)の実施:2月26日 参加人数：11名 ちょこっとカフェの一環として、こどもたちと保護者を対象に舞台の仕組みを知ってもらうために、舞台スタッフがバックヤードを案内し解説をしました。</p> <p>■フレンドシップパフォーマンス</p> <p>○アレクセイ・トカレフ-ロシア・日本の心 トランペットは歌う(再掲) 4月23日実施 入場者：122名 (いそびゴールドウイーク2016に位置付け) ・過去の海外アーティストと中学生のワークショップをきっかけに、その再演をのぞむ地域の声(アンケート)にこたえて、近隣中学生との共演を開催しました。(演奏に中学生が参加)</p> <p>○世界とつながる杉劇フレンドシップ2017 日中国交正常化45周年記念事業 &lt;ギャラリー展&gt; MARY KHOO から見る世界(ボールペン・鉛筆画とデザインエプロンの展示) 入場者：230名 &lt;ワークショップ&gt; 中国人デザイナーと小学生のワークショップ ・10年前に実施した日中国交正常化35周年記念書道展の関係者が、世界で活躍するデザイナーとして成長し、45周年記念事業として参加、交流イベントを開催しました。</p> <p>■専門施設連携：大佛次郎記念館との連携：1回 ・「いそご文化資源発掘隊 美空ひばりの足跡を辿る</p>
--	--	--

<p>の機会を提供します。</p> <p>○区民や団体の公演実施等に際して活動を支援。</p>	<p>□地域の文化団体等が公演を実施する際の優先予約、共催による事業支援</p>	<p>①～大佛次郎記念館で探る銀幕の中の美空ひばり～」事業内で大佛次郎記念館を訪問し、横浜出身の作家・大佛次郎と横浜の関わりや作品と杉田劇場が生んだスター、美空ひばりとのつながりについて知る機会を提供しました。</p> <p>□地域の文化団体等が杉田劇場で行う公演について、主催または共催事業と位置付け、施設の優先予約などの支援を行いました。</p> <p>●主催事業 1事業 延べ入場者数 641名 ・塚田麻美絵画展 2016～色・いろ～ (杉田劇場主催により事業支援)</p> <p>●共催事業 8事業 延べ入場者数 3,134名</p> <p>①漆原啓子&amp;漆原朝子 ヴァイオリン・デュオ・リサイタル 入場者数 120名</p> <p>②島筒ひでお～ショパンと金子みすゞと島筒と～ 入場者数 51名</p> <p>③杉劇カラオケ大会 入場者数 270名 (以上3件 主催：NPO法人チーム杉劇)</p> <p>④イマージュ ISOGO コンサート 2016 in 杉田劇場 入場者数 624名 (主催：イマージュ ISOGO・NPO法人チーム杉劇)</p> <p>⑤海津幸子 / 大久保宙 DUO LIVE 音楽の地平線 &amp; ワークショップ 入場者数 122名 ワークショップ入場者数 20名 (主催：ICONICS &amp; HCO MUSIC)</p> <p>⑥劇団「横綱チュチュ」第13回本公演 きみの居る日だまりは 入場者数 1,150名 (主催：劇団「横綱チュチュ」)</p> <p>⑦第26回 神奈川オペラフェスティバル '16 第2夜 杉田劇場 12周年記念事業オペラ 「金の斧・銀の斧」「浦島太郎」 入場者数 603名 (主催：神奈川オペラフェスティバル実行委員会・NPO法人横浜シテリオペラ)</p> <p>⑧劇団糸 第5回公演「RAT」</p>
---	--	---



<p>●地域の様々な場所でアウトリーチ事業を行い、地域とのつながりを深めるとともに、杉田劇場の活動を紹介します。</p> <p>●地域独自の文化資源を発掘し、地域の魅力を再発見します。</p> <p>●顧客の拡大</p>	<p>■杉劇おじゃまし隊・杉劇たまたま箱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉劇リコーダーズやリコーダーズメンバー有志等によるアウトリーチ／継続事業・5回以上</li> </ul> <p>■いそご文化資源発掘隊／継続事業・3回以上</p> <p>■スマイルクラブの運営／継続事業・150人以上</p>	<p>入場者数 174名</p> <p>(主催：劇団系)</p> <p>■杉劇おじゃまし隊・杉劇たまたま箱（杉劇リコーダーズや杉劇☆歌劇団等）によるアウトリーチ</p> <p>実施回数：10回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉田八幡宮例大祭、商店街など地域の祭りに杉劇リコーダーズや杉劇☆歌劇団が出演しました。</li> <li>また、敬老の日のイベントとして実施する金沢動物園わくわく発表会に、年齢層の幅広い杉劇リコーダーズに出演依頼があり参加しました。沖縄県音楽教育研究会主催の第14回オータムコンサートにも参加しました。</li> </ul> <p>□いそご文化資源発掘隊</p> <p>実施回数：3回</p> <p>参加者数：各回10名（定員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「久良岐能舞台見学と大岡川の桜の旅」</li> <li>・「堀割川沿いの春をみつけに…～根岸湾にまつわるお話・大聖院の秘宝と動物検疫所の桜を訪ねて～」</li> <li>・「美空ひばりの足跡を辿る①～大佛次郎記念館で探る銀幕の中の美空ひばり」</li> </ul> <p>■スマイルクラブの登録人数：111名</p> <p>会員に対して以下の特典対応を行いました。</p> <p>(参考) 会員特典について (28年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主催・共催・協力公演チケットの先行予約</li> <li>・主催・共催・協力公演チケットの特別割引価格販売</li> <li>・限定招待企画の実施：2回</li> <li>・公演情報の先行案内</li> </ul>
--	---	--

ウ 地域に根ざした事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣商店街や地域施設等との連携を強化することによって、芸術文化による地域の課題解決や地域の活性化につなげます。</li> <li>・幅広い世代を対象とした様々な事業を行うことで、地域との接点を拡大します。</li> </ul>
--

- ・磯子区全エリアを対象とした多彩なアウトリーチ事業等により、地域ネットワークを拡大し、まちづくりに貢献します。
- ・地域文化のコーディネートを担う人材の育成やアーティスト支援のための取組みによって、今後の地域の芸術文化振興につなげます。

[成果についての振り返り]

- ・「いそご文化円卓会議」では地域の声を受け「リオデジャネイロ2016オリンピック競技大会パブリックビューイング 男子20km競歩」、「歌声プロジェクト」などの事業が生まれ、文化活動の盛んな地域づくりを推進することができました。
- ・「ひよこ♪コンサート」、「杉劇ちょこっとカフェ」、「ロビーパフォーマンス」等の事業を通して、子育て世代のコミュニケーション・情報収集の場作りや放課後のこどもの居場所づくりを行い、幅広い世代が集う機会を創出しました。
- ・「磯子文化ガイドブック」の発行により、地元企業や施設等との連携を強め、文化で地域を一つにするきっかけ作りを行いました。
- ・積極的に職業体験やインターンシップの受け入れをおこなうことで、多くの方に文化芸術を支える場を体験してもらうことができ、人材育成へとつなげることができました。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●地域とともに、地域の課題解決や活性化に取り組めます。</p>	<p>■『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』</p> <p>杉劇にぎわいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いそご文化円卓会議／継続事業・1回以上</li> </ul> <p>・地域活性化事業「歌声を届けようプロジェクト」／継続</p>	<p>■『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●いそご文化円卓会議:6月24日開催 参加人数：15人 ・杉田地区の学校・施設・商店街等が地域の課題や活性化について話し合い、地域ぐるみでできる企画アイデアを出しました。話題性のあるオリンピック選手が地元から出ることを機に、パブリックビューイングの実施が発案され、実現しました。</li> <li>●リオデジャネイロ2016オリンピック競技大会パブリックビューイング男子20km競歩 入場者数（招待）：128人 ボランティアスタッフ：70人 ・8月13日早朝AM1時より実施。町内会、学校、商店街よりボランティアスタッフが参加。</li> <li>●歌声を届けようプロジェクト：参加校数6校 各学校の音楽朝会や音楽の授業に出向き、小学生の歌声を施設舞台スタッフが収録し、区内商店街や区役所にて放送しました。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・磯子小学校 参加人数：540名</li> <li>・浜小学校 参加人数：450名</li> <li>・山王台小学校 参加人数：350名</li> </ul>

<p>●地域の文化施設ならではの放課後のこどもの居場所を創生します。</p> <p>●子育て支援事業を開催し、子どもと大人が楽しむ文化環境を整備します。</p>	<p>■ちょこっとカフェこども版／継続事業・4回以上</p> <p>■ひよこ♪コンサート／継続事業・3事業・入場者600人以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さわの里小学校 参加人数：320名</li> <li>・洋光台第一小学校 参加人数：74名</li> <li>・梅林小学校 参加人数：86名</li> <li>●歌声を届けようプロジェクト番外編：1校 (杉田劇場ホールでの開催)</li> <li>・洋光台第一小学校 参加人数：168名</li> </ul> <p>■●熊本地震チャリティーコンサート：6月30日開催 ヨアン・ドラゴス・ディミトリュピアノリサイタル 入場者数：226名 ※公演者の申出を受けて、熊本地震に対する募金活動の一環として主催事業として実施しました。</p> <p>■●ちょこっとカフェ：11回 参加者数：延べ121名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラワーアート体験（全4回）</li> <li>・「木工体験①」木の素材でウッドカー作り (杉田劇場夏まつり内で開催)</li> <li>・「木工体験②」木の素材でウッドハウス作り</li> <li>・すこし大人の☆紅茶体験</li> <li>・普段は飲めない!? お抹茶体験</li> <li>・手作りコースター体験</li> <li>・バックステージツアー体験(再掲)</li> <li>・おとなもこどもも！将棋体験</li> </ul> <p>※「こども版」の表現を取りやめ、大人の参加者も募集を行い、異世代交流の場としても楽しんでいただきました。</p> <p>■ひよこ♪コンサート 開催回数：4回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひよこ♪コンサート Vol. 34-36 入場者数：延べ1,294名</li> <li>・ひよこ♪コンサート番外編 せんきょにいこう!!ワンダー・ワンダー・コンサート（磯子区明るい選挙推進協議会との共同主催） 入場者数：260名</li> </ul> <p>※磯子区総務課統計選挙係より、子育て世代の投票率増加を目的とした親子向けの公演制作の依頼を受け実施しました。</p>
--	---	--

<p>●地域の文化情報を集約し磯子区内外へアピールします。</p> <p>●インターンシップ・職場体験を広く受入れ、文化芸術を支える活動の場を知る機会を提供します。</p>	<p>■ロビーパフォーマンス／継続事業・12事業・来場者300人以上</p> <p>■磯子文化ガイドブック発行／継続事業・1回</p> <p>□中学生の職場体験や大学生のインターンシップ等の積極的な受入／継続事業・通年</p> <p>□劇場ホール/アートマネジメントに関する調査研究等の積極的な受入／通年</p>	<p>■ロビーパフォーマンス 実施回数：12回／来場者数：527名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館内の賑わい作りの一環として、毎月第3木曜日に4Fロビーにて近隣の保育園や子供たちと音楽遊びや工作遊び等を行いました。</li> </ul> <p>■磯子文化ガイドブック発行：1回 地域の文化情報を集約したガイドブックを学校、企業、施設などに配布し、文化活動を活発に行っている施設・企業に対しては、次年度の磯子音楽祭への出演を依頼する等、地域の文化をさらに盛り上げるきっかけにつながりました。</p> <p>□インターンシップの受入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の職場体験：6回／17名 南中学校：3名（1日間） 洋光台第二中学校：3名（1日間） 浜中学校：3名（1日間） 汐見台中学校：3名（2日間） 森中学校：2名（1日間） 岡村中学校：3名（1日間）</li> <li>・大学生のインターンシップ：2回／3名 昭和音楽大学：1名（9日間） フェリス女学院大学：1名（20日間） 尚美学園ミュージックカレッジ専門学校：1名（3日間）</li> <li>・社会人のインターンシップ：1回1名 茅ヶ崎市立香川小学校 教員：1名（2日間）</li> </ul> <p>□劇場ホール/アートマネジメントに関する調査研究等の受入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団横浜観光コンベンション・ビューロによる広報や印刷物における多言語対応についてのアンケート調査</li> <li>・第2回SUAC芸術経営統計調査 美術館・劇場・音楽堂、実演芸術団体、自治体文化財団等を対象とした、職員の雇用形態や財務情報・事業情報の調査</li> </ul>
--	--	--

(2) 運営について

ア 施設利用について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●施設の長寿命化を図るため、日数が必要な修繕に対応できるよう開館日を見直します。</p> <p>施設点検日を2日増やして、3日連続休館日を設けます。</p> <p>●施設の利用を通じて区民サービスを提供するだけでなく、文化事業の享受者を増やして、存在感をアピールします。</p>	<p>■開館について</p> <p>営業時間；9時から22時</p> <p>開館日数；344日</p> <p>■利用料金について（平日、入場料無料時）</p> <p>ほか、会議室3室、練習室3室、ホール付属の楽屋4室</p> <p>■施設利用率</p> <p>ホール 73%（日）</p> <p>ギャラリー 90%（週）</p> <p>リハーサル室 70%（時間帯）</p> <p>会議室 60%（時間帯）</p> <p>練習室 95%（時間帯）</p> <p>■施設の年間利用者数</p> <p>90,000人</p> <p>※公演講座などの文化事業享受者数を含む。</p>	<p>■開館について</p> <p>営業時間；9時から22時</p> <p>開館日数；343日</p> <p>施設点検日・休館日：年末年始を含め22日</p> <p>※達成指標の344日は誤り（28年2月のうるう年の日数を含めてしまったため）</p> <p>■利用料金について（平日、入場料無料時）</p> <p>別表の通り</p> <p>■施設利用率</p> <p>全体：73%（平成27年度実績72%）</p> <p>ホール：76%（日）・64%（時間帯）</p> <p>ギャラリー：92%（週）</p> <p>リハーサル室：66%（時間帯）</p> <p>会議室：A=58%・B=48%・C=59%（時間帯）</p> <p>練習室：A=97%・B=97%・C=89%（時間帯）</p> <p>■施設の年間利用者数</p> <p>90,366人</p> <p>※公演講座などの文化事業享受者数を含む。</p>

※利用料金表

室場	9-12時		13-17時		18-22時
ホール	10,000		16,500		14,000
ギャラリー	3,100				
リハーサル室	9:15 -12:15	12:45 -14:45	15:00 -17:00	17:30 -19:30	19:45 -21:45
	2,700	2,900	2,900	2,600	2,400

ほか、会議室3室、練習室3室、ホール付属の楽屋4室

イ 地域文化施設としての窓口利用サービスと職員研修について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●こどもからお年寄り、障がいのある方々にも利用しやすいよう、スタッフが決め細やかなサポートを行います</p>	<p>□車椅子、受付に老眼鏡常設  <b>■</b>担架にもなるベンチ 3台常設  <b>■</b>AED 1台設置                  □ビル内駐車場サービス券の取り扱い</p>	<p>□車椅子：4Fロビー、老眼鏡：受付に常設。実施。  <b>■</b>担架にもなるベンチ：4Fロビーに2台・5Fホワイエに1台常設。実施。  <b>■</b>AED：4Fロビーに設置。実施。                  □ビル内駐車場サービス券の取り扱い。実施。</p>
<p>●地域情報の集積・発信地として機能します</p>	<p>□情報コーナー                   □こども 110番、地域防犯連絡所の活動協力                  □帰宅困難者一時滞在施設</p>	<p><b>■</b>情報コーナー                  長机2卓、チラシラック8台設置。                  □こども 110番、地域防犯連絡所の活動協力：                  掲示対応等実施。</p>
<p>●ホスピタリティを向上させる実践的な研修を実施します</p>	<p>□磯子区火災予防協会会員として、防火防災活動の協力   <b>■</b>予約システム研修 2回  <b>■</b>バリアフリー実習 1回</p>	<p>□帰宅困難者一時滞在施設としての対応は、今年度は機会が無かった為、特に無し。                  □磯子区火災予防協会会員として防火・防災活動に協力、10/27・12/5の協会研修会に参加。</p>
		<p><b>■</b>施設予約システム：定期研修1回・運用者会議2回参加。  <b>■</b>バリアフリー実習：1回（1/10防災避難訓練の際、実施。）  <b>■</b>AED・救急救命研修：新規職員対象=3回（消防署他にて実施の研修会に参加。）全職員対象=1回（1/10防災避難訓練時に実施。）                  □その他主な研修                  4/6 全体庶務研修                  7/7 横浜市長寿命化工事施策についての保全研修                  9/5 企業向け「職場のダイバーシティ」                  10/26 横浜市文化観光局研修「写真の撮り方講座」                  11/14 磯子区児童虐待防止講演会                  11/21 財団経理・文書研修                  12/8・9 劇場に関わる人のためのアーツマーケティング研修                  2/22 障害者差別解消法研修                  2/24 子ども事業の専門研修                  ※財団コンプライアンス委員会 毎月</p>

ウ ニーズに基づくサービス向上について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●新規利用者の開拓をします</p> <p>●多角的なニーズ調査を行い、改善策、対応策を検討して、事業や運営に反映します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設運営 ・事業</li> <li>・地域ニーズ</li> </ul> <p>●クレーム対応表などを速やかに作成、スタッフ間で共有し、業務改善をします。</p> <p>●施設Webサイトをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、時代に即した新たな情報展開も進めていきます。</p> <p>●情報コーナーを整理・活用します。</p>	<p>□個別に企業、学校に営業活動をし、平日利用の促進を図る</p> <p>&lt;施設で&gt;</p> <p>■利用者懇談会 年1回</p> <p>■利用者アンケート 年1回</p> <p>■顧客満足度調査 随時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業アンケート</li> <li>事業毎実施</li> </ul> <p>□館長連絡会（磯子区内の施設との連携）／随時</p> <p>□地域NPO連絡会（磯子区内のNPOとの連携）／随時</p> <p>□クレームや要望の共有、業務改善 随時</p> <p>■ホームページ、ブログの定期的更新／年24回以上</p> <p>□Twitter、Facebookなど、情報の種別に適した広報媒体を使用し、情報の露出を多方面に増やします</p> <p>■公演情報等の収集・配架／年1,800件</p>	<p>□「磯子文化ガイドブック」や「アート体験塾」等、地域の企業や学校と連携し、施設の認知度を高めることにより平日利用の促進につなげました。</p> <p>&lt;施設で&gt;</p> <p>□利用者懇談会・利用者アンケートの実施に代えて、利用打ち合わせや当日の利用者へのお声掛けの他、利用者でありボランティアスタッフでもある杉劇@助っ人隊との交流会等により、日常的に利用者ニーズの把握に努めました。</p> <p>■顧客満足度調査 随時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客満足度を図るため、事業アンケートを事業毎に実施し、助っ人隊隊員へは各活動終了後のヒアリングを行い、フィードバックを活かして次の事業につなげました。</li> </ul> <p>■館長連絡会（磯子区内の施設との連携）／月2回</p> <p>■地域NPO連絡会（磯子区内のNPOとの連携）／月1回</p> <p>□クレームや要望の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝の朝礼、業務日誌、定例ミーティング等で日々情報を共有しました。</li> <li>・クレーム等が発生した場合には事故報告書を作成し、磯子区や財団事務局とも情報共有することにより連携して対応しました。</li> </ul> <p>■ホームページ、ブログの定期的更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブログの更新：24回</li> <li>・ホームページの定期更新：60回</li> <li>・Twitter、Facebook：随時</li> </ul> <p>杉劇リコーダーズの演奏会やひよこ♪コンサート、夏まつり等の主催公演や、施設が共催する地域の文化活動団体の公演情報やチケット残数等の情報を随時配信しました。</p> <p>■公演情報等の収集・配架 2,075件</p>

<p>●メールマガジンで定期的に情報を発信します。</p>	<p>■『メルがま』／月1回以上</p> <p>■『ひよこメール倶楽部』／各公演時2回以上</p>	<p>■「メルがま」登録会員数会員数：543名 発行回数：4回 ※Twitterやフェイスブック等、SNSを中心に広報を行ったため、発行回数が目標を下回りました。</p> <p>■「ひよこメール倶楽部」会員数：371名 発行回数：19回 ひよこ♪コンサート（年4回実施）やロビーパフォーマンス（年12回実施）の公演情報等を配信しました。</p>
-------------------------------	---	--

エ 組織的な施設運営について

<p>[取組内容]</p> <p>●共同事業体構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営を行います。各社が業務を分担し、適切に人材を配置します。</p> <p>●地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制で、施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。</p> <p>●建物管理および清掃については主に</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■人材の配置について 人材の配置は以下のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="475 965 815 1361"> <thead> <tr> <th>施設勤務者</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>事業企画チーフ</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>事業企画スタッフ</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>地域交流スタッフ</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>施設運営チーフ</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>施設運営スタッフ</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>舞台技術スタッフ</td> <td>3名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たります。</p> <p>■施設勤務者2名以上常駐</p> <p>■舞台技術スタッフ 1名以上常駐（9-19時）</p> <p>□建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時</p>	施設勤務者	人数	館長	1名	事業企画チーフ	1名	事業企画スタッフ	2名	地域交流スタッフ	1名	施設運営チーフ	1名	施設運営スタッフ	3名	舞台技術スタッフ	3名	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■人材の配置は、10月に構成団体のチーム杉劇の体制変更に伴い、安定的な運営を図るため、チーム杉劇職員の体制を12名から18名体制とし、以下の通りとしました。</p> <p>館長：1名（財団）</p> <p>施設管理チーフ：1名（チーム杉劇）</p> <p>施設管理スタッフ：4名（チーム杉劇）</p> <p>事業企画サブチーフ：1名（チーム杉劇）</p> <p>事業企画スタッフ：3名（チーム杉劇）</p> <p>施設運営（受付）スタッフ：9名（チーム杉劇）</p> <p>舞台技術スタッフ：3名（アイコンクス）</p> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たりました。</p> <p>■舞台技術スタッフ 1名以上常駐（9～19時）実施。</p> <p>□建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時実施。</p>
施設勤務者	人数																	
館長	1名																	
事業企画チーフ	1名																	
事業企画スタッフ	2名																	
地域交流スタッフ	1名																	
施設運営チーフ	1名																	
施設運営スタッフ	3名																	
舞台技術スタッフ	3名																	



<p>営業時間外に業務を行い、最大限の施設提供を実現します。</p>	<p>情報共有や意思決定会議を定期的 に開催します。</p> <p>■朝礼（出勤スタッフ） 1回/日</p> <p>■月例会議（館長以下常勤スタッフ） 1～2回/月</p> <p>■CS会議（チーフ、舞台技術チーフ、設 備担当者） 4回/年</p> <p>■代表者会議（財団施設担当理事、 NPO理事長、アイエクス代表、ニックス サービス代表、館長） 2回/年</p> <p>■防災管理会議（館長、火元責任 者） 2回/年</p>	<p>情報共有や意思決定会議を定期的 に開催しました。</p> <p>■朝礼（出勤スタッフ）1回/日 毎朝実施。</p> <p>■月例会議（館長以下常勤スタッフ）1～2回/月実施。</p> <p>□CS会議（チーフ・舞台技術チーフ・設備担当者） 随時実施。</p> <p>■代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイ エクス代表、ニックスサービス代表、館長） 2回/年 実施。</p> <p>□磯子区火災予防協会に加盟。総会や意見交換会に 都度参加しました。</p>
------------------------------------	---	--

### (3)管理について

#### ア 安全・安心・プラス快適な施設の維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な保守点検等施設維持管理を実施します</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□舞台保守点検、建築設備業務の計画実施</p> <p>□建物・設備巡回点検： 月1回</p> <p>□防火管理自主点検 毎日</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□舞台保守点検、建築設備業務 契約・計画通り実施</p> <p>□建物・設備巡回点検 毎月の保守点検日に実施</p> <p>□防火管理自主点検 毎日終業前に実施</p> <p>■その他</p> <p>日常の小破修繕 随時実施</p> <p>28年度長寿命化工事</p> <p>&lt;横浜市実施工事&gt;</p> <p>11/22～12/9 吸収冷温水機等整備工事</p> <p>12/12～15 搬出入エレベーター改修工事</p> <p>1/9～20 舞台音響設備改修工事</p> <p>※ホール吊天井改修工事 29年度実施決定 (実施に向けた調整・打合せを随時実施)</p> <p>&lt;指定管理者実施工事&gt;</p> <p>1/31 事務室空調機器修繕</p> <p>※屋外エスカレーター修繕</p>
---	---	---

		(29年3月着工、4月末完了)
--	--	-----------------

#### イ 環境への負荷軽減について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●エコロジー活動を推し進め、環境コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。</p> <p>●エコマテリアルの導入</p>	<p>横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」に積極的に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産廃ゴミ分別の徹底</li> <li>・古紙リサイクル</li> </ul> <p>□ インクカートリッジ回収事業に参加します 常時</p>	<p>□「ヨコハマ3R夢プラン」への積極的取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄ゴミ分別の徹底だけでなく、利用者へのゴミの持ち帰りや分別の呼びかけも積極的に行いました。</li> <li>・古紙リサイクル、事務所内での裏紙利用に努めました。</li> </ul> <p>□ 使用したインクカートリッジについて、すべて回収事業に基づく回収ルートにて早岐（リサイクル）を行いました。</p>

#### ウ 適切な環境維持管理について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●施設内の不具合箇所など、日頃から全スタッフが気を配り、情報共有や早期対応を行うことによって、環境維持と施設予防保全に取り組みます。</p>	<p>■来場者アンケートによる「施設の快適さ」満足度 4.5（5点満点）</p> <p>□建物設備の不具合、大規模修繕の予兆については、即日、横浜市と情報共有し、早期に手立てできるよう努めます。</p> <p>■不具合の迅速な報告 通年</p>	<p>■来場者アンケートによる「施設の快適さ」満足度 4.43（5点満点）</p> <p>※事業アンケート（再掲）にて調査項目として集計</p> <p>□建物設備の不具合、大規模修繕の予兆については即日横浜市と情報共有し、早期に手立てできるよう努めました。</p> <p>■不具合の即日報告</p> <p>事故報告書の提出や不具合に対する報告や相談を行うなど、横浜市との情報共有等を随時迅速に行いました。</p>

#### (4) その他について

##### ア 区政との連携について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●磯子区の防災計画へ協力し、市・区の要請に応じた協力体制を構築します。</p>	<p>■帰宅困難者受入れのための物品等を預かり、適切な管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物品棚卸し 2回/年</li> </ul>	<p>■帰宅困難者受け入れ時に使用する飲料水や、ドライ食料、簡易トイレ等の物品を市から預り、保管・管理を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物品棚卸しの実施：3月31日実施</li> </ul>

<p>●災害時、帰宅困難者受入れ等の際は、区や駅、近隣施設と連携を密にします。</p>	<p>■一時避難所開設のため、らびすた新杉田に協力を要請し、終夜受け入れ体制を維持します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体制確認 5月</li> </ul>	<p>■らびすた新杉田と一時避難場所開設のための体制については、11月5日の共同防火防災訓練実施時に確認し、協力して開設することを確認しました。</p> <p>■横浜市の防災通報訓練や災害用伝言ダイヤル訓練に参加し、操作方法等を職員全員で確認しました。</p> <p style="text-align: right;">2回/年</p> <p>□磯子区火災予防協会に加入し、研修会や意見交換会等に参加して地域との連携を深めました。(再掲)</p>
---	--	--

### イ 危機管理対策について

<p>[取組内容]</p> <p>●消防法令の改正に対応するためビル管理会社との連携強化を図りながら、消防計画の点検、見直しを随時行うとともに、具体的な被害想定に基づく、より実践的な防火防災訓練を実施し、利用者の安全を守ります。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□「消防計画」の整備 常時</p> <p>■共同防火防災管理協議会への参加 年2回</p> <p>■共同防火防災訓練への参加 年1回</p> <p>消防計画および緊急時の対応をスタッフに周知徹底します。</p> <p>■防火防災訓練の実施 年2回</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□「消防計画」の整備 常時。</p> <p>■共同防火防災管理協議会：11月14日実施</p> <p>らびすた新杉田テナント会の共同防火防災管理協議会に出席し、各管理者の状況確認、情報交換を行いました。 ※年1回実施</p> <p>■共同防火防災訓練：11月5日実施</p> <p>らびすた新杉田の営業時間内に実施したことで、利用者等も参加し、現実的な被害を想定した訓練が行えました。</p> <p>■防火防災訓練：11月5日、1月10日実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・らびすた新杉田の共同防火防災訓練に利用者にも参加してもらい実地訓練が行えました。(再掲)</li> <li>・全職員で、1月10日休館日に防災・避難訓練を実施しました。その際、消防計画及び緊急時の対応について、消防署員、スタッフと情報共有を行い周知徹底しました。</li> </ul>
--	--	--

### ウ 自己評価、PDCAサイクルの運用について

<p>[取組内容]</p> <p>●日常的なデータを適切に蓄積して整理・分析し、区のモニタリングで報告します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■モニタリングでの報告</p> <p>月1回：月次報告</p> <p>年4回：四半期報告</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■モニタリングでの磯子区への月次報告 月1回実施</p> <p>※四半期報告については、横浜市と協議の上、4-6月期および本事業報告のみ実施</p>
---	---	--

<p>● P D C A サイクルを的確に運用し、事業の推進につなげます。</p>	<p>■ 業務振り返り（自己評価） 2 回/年</p> <p>□ 各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行います。</p>	<p>■ 業務振り返り（自己評価）：2 回/年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 横浜市選定評価委員会による第三者評価実施 (29 年 2 月)</li> <li>・ 各自の業務内容を確認し、面談・振り返りを行いました。(11-12月面談、 2月振り返り)</li> </ul> <p>□ 各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行いました。</p> <p>月2~3回の事業ミーティングを行い、実施した事業の結果を後の事業運営に反映し、業務の改善を行いました。(再掲)</p>
---	--	--